



DS-6700HUHIシリーズエンコーダー

**Quick Start Guide
DS-6701HUHI**

クイックスタートガイド

著作権©2019 Hangzhou Hikvision Digital Technology Co., Ltd.

全著作権所有。

文言、写真、グラフを含むすべての情報は、杭州Hikvision Digital Technology Co., Ltd.またはその子会社（以下、「Hikvision」と呼ぶ）の所有物です。このユーザーマニュアル（以下、「マニュアル」といいます）は、Hikvisionの書面による事前の許可なしに、部分的または全体的に複製、変更、翻訳、または配布することはできません。特に明記されていない限り、Hikvisionは、マニュアルに関して、明示または黙示を問わず、いかなる保証、保証、または表明も行いません。

このマニュアルについて

このマニュアルはDS-6700HUHIシリーズエンコーダに適用されます。

マニュアルには、製品の使用方法と管理方法が含まれています。以下の写真、チャート、画像、およびその他すべての情報は、説明と説明のみを目的としています。マニュアルに記載されている情報は、ファームウェアの更新やその他の理由により、予告なく変更されることがあります。

ウェブサイトで最新バージョンを見つけてください（<http://overseas.hikvision.com/en/>）。

専門家の指導のもと、本ユーザーマニュアルをご利用ください。

商標の確認

HIKVISION

その他のHikvisionの商標およびロゴは、さまざまな管轄区域におけるHikvisionの所有物です。

下記のその他の商標とロゴは、それぞれの所有者の財産です。

法的放棄声明

適用される法律で許容される最大限の範囲で、ハードウェア、ソフトウェア、およびファームウェアとともに記述されている製品は、「現状有姿」で提供され、すべての障害およびエラーがあり、Hikvisionは、明示的または黙示的を問わず、一切の保証を含みません。満足はいく品質、特定の目的への適合性、および第三者の非侵害性。いかなる場合においても、HIKVISION、その取締役、役員、従業員、または代理人は、いかなる特別な結果についてもお客様に責任を負いません。

法的放棄声明

偶発的または間接的な損害、含む、その他HIKVISIONがそのような損害の可能性について知らされていたとしても、この製品の使用に関連して、ビジネスの利益の損失、ビジネスの中断、またはデータや文書の損失の損害。

インターネットにアクセスできる製品に関しては、製品の使用は完全にユーザー自身の責任で行ってください。HIKVISIONは、サイバー攻撃、ハッカー攻撃、ウイルス検査、またはその他のインターネットセキュリティリスクに起因する異常動作、プライバシー漏洩、またはその他の損害について、いかなる責任も負わないものとします。ただし、HIKVISIONは必要に応じて技術サポートを提供します。サーベイランス法は管轄により異なります。この製品を使用する前に、管轄区域内の関連する法律をすべて確認し、お客様の使用が該当する法律に準拠していることを確認してください。HIKVISIONは、この製品が違法な目的で使用された場合の責任を負わないものとします。

このマニュアルと適用される法律との間に矛盾がある場合は、後で優先されます。

規制情報

FCC情報

コンプライアンスの責任者が明示的に承認していない変更または修正に注意してください。

機器を操作するユーザーの権限が無効になる可能性があります。

FCCコンプライアンス： この機器はテスト済みであり、クラスAデジタルの制限に準拠していることが確認されています。FCC規則のパート15に準拠したデバイス。これらの制限は、適切な保護を提供するように設計されています。装置が商業環境で操作された場合の有害な干渉。

この装置は、無線周波数エネルギーを放射することができ、指示に従ってインストールおよび使用されていない場合の使用は、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。住宅地でのこの機器の操作は有害な干渉を引き起こす可能性があり、その場合、ユーザーは自分で干渉を修正する必要があります。費用が掛かります。

FCC条件

このデバイスは、FCC規則のパート15に準拠しています。操作は、次の2つの条件の対象となります。

- 1.このデバイスは有害な干渉を引き起こしません。
- 2.このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信した干渉を受け入れる必要があります。

EU適合宣言



この製品と-該当する場合-付属のアクセサリにも「CE」のマークが付けられ、準拠しています。したがって、EMC指令にリストされている該当する調和のとれたヨーロッパ規格2014/30 / EU、LVD指令2014/35 / EU、RoHS指令2011/65 / EU。



2012/19 / EU（WEEE指令）：この記号が付いた製品は、分類されていないものとして処分できません。欧州連合の都市ごみ。適切にリサイクルするには、この製品を最寄りのサプライヤーに返送してください。同等の新しい機器を購入したとき、または指定された収集場所に廃棄するために、詳細については、以下を参照してください。 www.recyclethis.info



2006/66 / EC（バッテリー指令）：この製品には、選別せずに廃棄できないバッテリーが含まれています。欧州連合の都市ごみ。特定のバッテリー情報については、製品資料を参照してください。バッテリーにはこの記号が付いています。カドミウム（Cd）、鉛を示す文字が含まれている場合があります。

（Pb）、または水銀（Hg）。適切にリサイクルするには、バッテリーをサプライヤーまたは指定の収集場所に返送してください。

詳細については、以下を参照してください。 www.recyclethis.info

カナダ産業省ICES-003コンプライアンス

このデバイスは、CAN ICES-3（A） / NMB-3（A）規格の要件を満たしています。




対応機種

このマニュアルは、次の表にリストされているモデルに適用されます。

シリーズ	型番
DS-6700HUHI	DS-6701HUHI
	DS-6704HUHI

記号の表記法

このドキュメントで使用されている記号は次のように定義されています。

記号の 説明	
	本文の重要なポイントを強調または補足する追加情報を提供します。
	回避しないと機器の損傷につながる可能性がある潜在的に危険な状況を示します。 データの損失、パフォーマンスの低下、または予期しない結果。
	怪我や物的損害の可能性を防ぐために、これらの注意事項に従ってください。

**警告**

- すべてのパスワードおよびその他のセキュリティ設定の適切な構成は、インストーラーの責任および/またはエンドユーザー。
- 製品を使用する際は、国の電気安全規制を厳守する必要があります。詳細については、技術仕様を参照してください。
- 入力電圧は、SELV（安全超低電圧）と制限付き電源の両方を満たす必要があります。AC100～240 V、DC48 Vまたは12 VDC、IEC60950-1規格に準拠。テクニカルを参照してください詳細情報の仕様。
- 1つの電源アダプターに複数のデバイスを接続しないでください。アダプターの過負荷により、過熱または火災が発生する可能性があります。
- プラグが電源ソケットにしっかりと接続されていることを確認してください。
- 装置から煙、異臭、異音が発生した場合は、すぐに電源を切り、電源ケーブルを抜いて、サービスセンターにお問い合わせください。

使用済みのバッテリーの不適切な使用または交換は、爆発の危険をもたらす可能性があります。同じ型式又は同等のタイプのための交換。

- バッテリーは、バッテリーメーカーの指示に従って廃棄してください。
- このマニュアルはマイナーチェンジなどにより異なる場合があります。

予防および注意のヒント

デバイスを接続して操作する前に、次の項目に注意してください。

- ユニットは、換気の良い、ほこりのない環境に設置してください。
- ユニットは屋内使用専用に設計されています。
- すべての液体をデバイスから離してください。
- 環境条件が工場仕様を満たしていることを確認します。
- ユニットがラックまたは棚に適切に固定されていることを確認します。落下によるユニットへの大きな衝撃または衝撃ユニット内の敏感な電子機器に損傷を与える可能性があります。
- 可能であれば、UPSと組み合わせてデバイスを使用してください。
- アクセサリや周辺機器を接続したり取り外したりする前に、ユニットの電源を切ります。
- このデバイスには、工場推奨のSDカードを使用する必要があります。

目次

第1章 パネルの説明	1
1.1 フロントパネル	1
1.2 背面パネル	2
第2章 インストール	3
2.1 プレインストール	3
2.2 インストール	3
第3章 アクティベーション	4
3.1 Webブラウザを介したアクティブ化	4
3.2 クライアントソフトウェアを介したアクティブ化	4
第4章 Webブラウザからのアクセス	7
4.1 ログイン	7
4.2 ライブビューの開始	7
4.3 PTZコントロールの操作	9
4.4 録画	10
4.5 再生	11
4.6 ログ	12

第1章 パネルの説明

1.1 フロントパネル

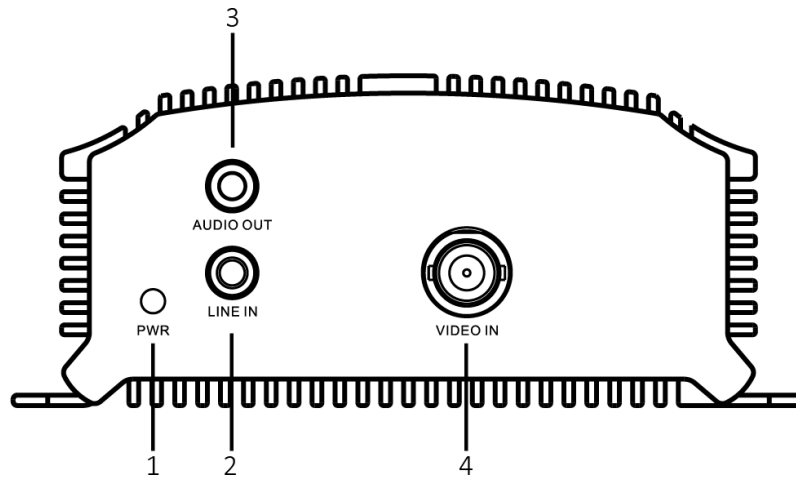


図1. 1 DS-6701HUHI前面パネル

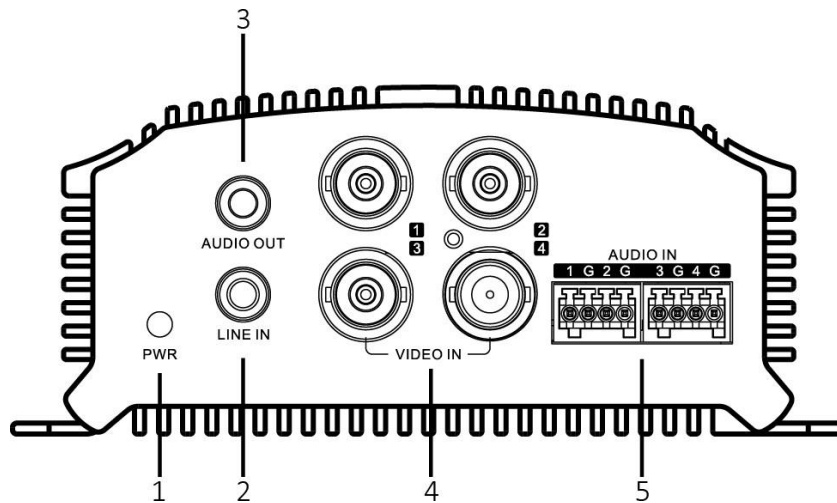


図1. 2 DS-6704HUHIの前面パネル

表1. 1 フロントパネルの説明

番号	説明
1	電源表示インジケータ
2	オーディオ出力
3	ラインイン
4	ビデオイン
5	音声入力

1.2 背面パネル

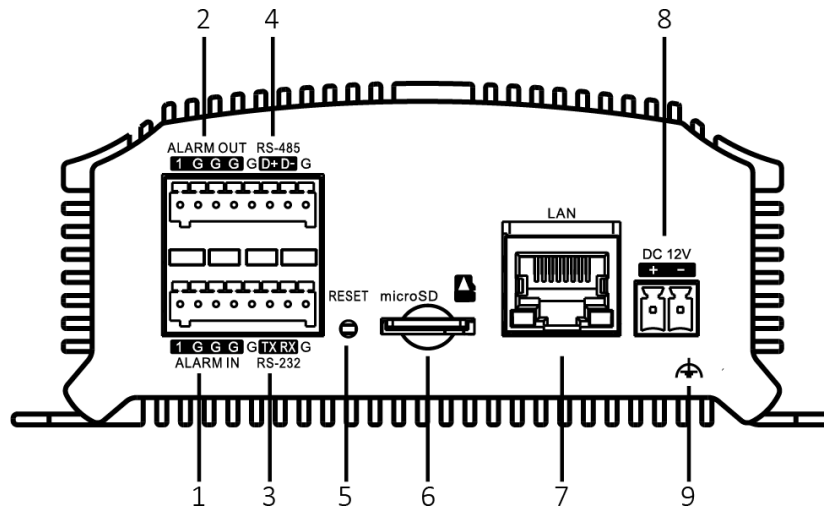


図1. 3 DS-6701HUHI背面パネル

DS-6704HUHIの背面パネルには、4つのアラーム入力インターフェイスと2つのアラーム出力インターフェイスがあります。

表1.2 背面パネルの説明

番号	説明
1	アラーム入力
2	アラームアウト
3	RS-232シリアルインターフェイス
4	RS-485シリアルインターフェイス
5	リセットボタン
6	マイクロSDカードスロット
7	LANネットワークインターフェイス
8	12 VDC電源入力
9	GND

第2章 インストール

2.1 プレインストール

DS-6700HUHIシリーズエンコーダは、注意して設置する必要がある高度な監視機器です。エンコーダを取り付ける前に、注意事項をご確認ください。

1. エンコーダに液体を近づけないでください。
2. エンコーダは、換気がよく、ほこりのない場所に設置してください。
3. 環境条件が工場出荷時の仕様を満たしていることを確認してください。
4. メーカー推奨の SD カードを取り付けます。

2.2 インストール

設置 エンコーダを設置する際には、以下の手順に従ってください。

1. ラック取り付け用のブラケットを使用してください。
2. オーディオケーブルとビデオケーブルを収納するための十分なスペースがあることを確認してください。
3. ケーブルを設置する場合は、ケーブルの曲げ半径が直径の 5 倍以上になるようにしてください。
4. アラームケーブルと RS-485 ケーブルの両方を接続してください。
5. ラックに取り付けられたデバイスの間には、少なくとも2cmのスペースを確保してください。
6. エンコーダが接地されていることを確認します。
7. 環境温度は、-10°C～55°C、14°F～131°Fの範囲内である必要があります。
8. 環境湿度が10%～90%の範囲内にあること。

第3章 アクティベーション

3.1 Webブラウザを介したアクティブ化

手順：

1. エンコーダーの電源を入れ、エンコーダーをネットワークに接続します。
2. Web ブラウザのアドレスバーに IP アドレスを入力し、Enter をクリックしてアクティベーション インターフェイスに入ります



ネットワークエンコーダーのデフォルトのIPアドレスは192.168.1.64です。デフォルトIPを変更することをお勧めします

図3. 1 アクティベーションインターフェイス

3. パスワードを作成し、パスワードのテキストフィールドにパスワードを入力します。

⚠️ 強力なパスワードを推奨 –製品のセキュリティを向上させるために、ご自身で選択した強力なパスワード（大文字、小文字、数字、特殊文字を含む8～16文字で）を作成することを強くお勧めします。また、定期的にパスワードを変更することをお勧めします。

定期的に、特に高セキュリティシステムでは、毎月または毎週パスワードを変更して使用すると、製品を保護します。パスワードはご自身で管理をしてください。忘れない様、注意が必要です。

4. パスワードを確認してください。
5. **OK** をクリックしデバイスをアクティブにします。

3.2 クライアントソフトウェアを介したアクティブ化

クライアントソフトウェアは、複数の種類のデバイス用の多目的なビデオ管理ソフトウェアです。

付属のディスクまたは公式サイトからクライアントソフトウェアを入手し、画面の指示に従ってインストールしてください。

以下の手順に従ってカメラをアクティブにします。(iVMS-4200)

手順：

1. 次の図に示すように、クライアントソフトウェアを実行すると、ソフトウェアのコントロールパネルが表示されます。

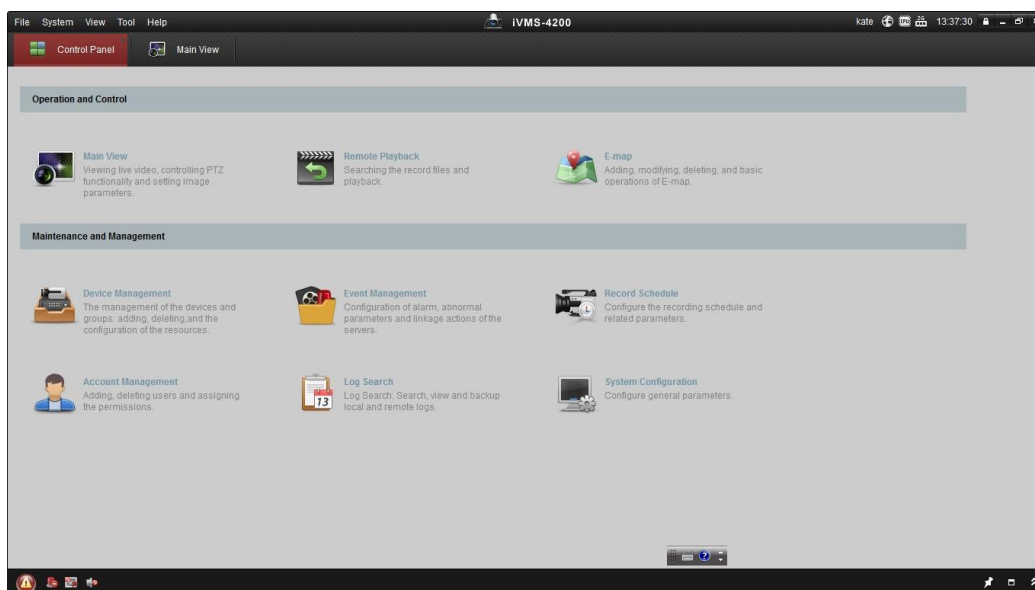


図3. 2メインインターフェイス

2. デバイスマネージャーをクリックします。次の図に示すように、アイコンをクリックしてデバイスマネージャーインターフェイスに入ります。

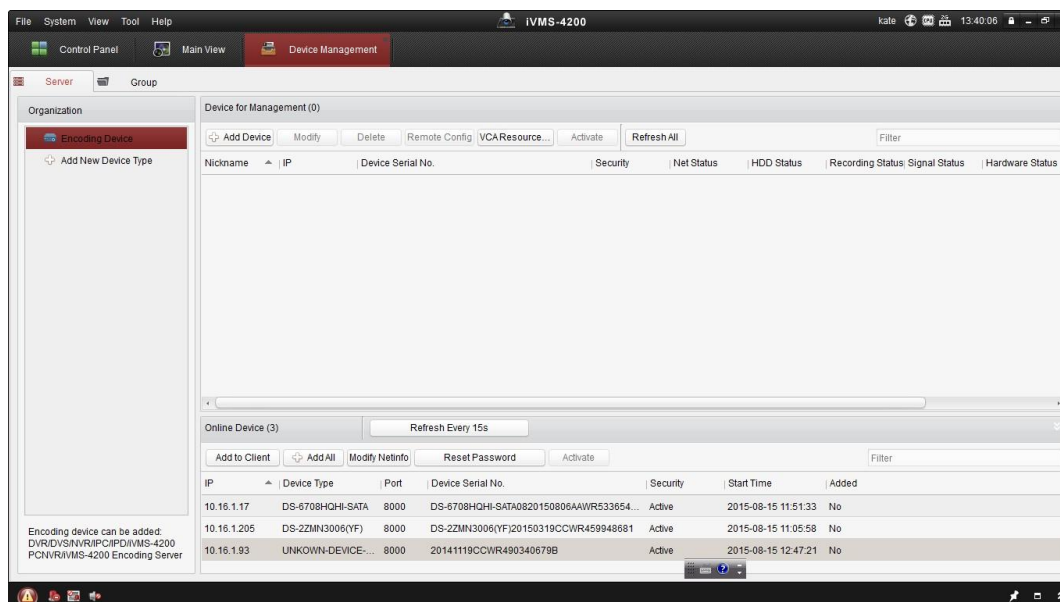


図3. 3 端末管理

3. デバイスリストからデバイスのステータスを確認し、非アクティブなデバイスを選択します。
4. アクティベーションインターフェイスをポップアップします。

5. パスワードを作成し、パスワードフィールドにパスワードを入力して、パスワードを確認します。

⚠ 強力なパスワードを推奨 –製品のセキュリティを向上させるために、ご自身で選択した強力なパスワード（大文字、小文字、数字、特殊文字を含む8～16文字で）を作成することを強くお勧めします。また、定期的にパスワードを変更することをお勧めします。

定期的に、特に高セキュリティシステムでは、毎月または毎週パスワードを変更して使用すると、製品を保護します。パスワードはご自身で管理をしてください。忘れない様、注意が必要です。



図3. 4 アクティベーションインターフェイス

6. **OK** をクリックします。アクティベーションを開始します。

7. **Netinfo** をクリックすると次の図に示すように、ネットワークパラメータ変更インターフェイスをポップアップします。

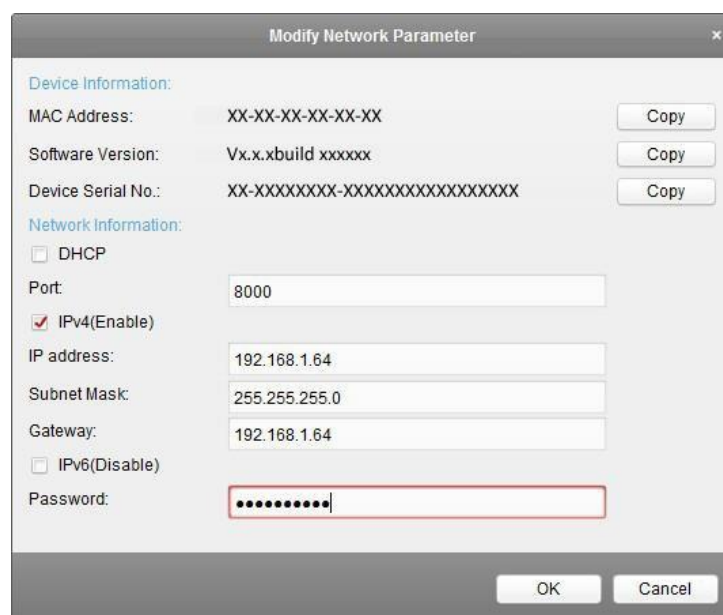


図3. 5 ネットワークパラメータの変更

8. IPアドレスを変更することにより、デバイスのIPアドレスをコンピューターと同じサブネットに変更します。

手動で、またはDHCPを有効にするのチェックボックスをオンにします。

9. パスワードを入力して、IPアドレスの変更を有効にします。

第4章 Webブラウザからのアクセス

このデバイスは、設定と操作のためにWEBブラウザからもアクセスできます。サポートされているWEBブラウザ：

Internet Explorer 6/7/8/9、Firefox 3.5以降、Chrome 8以降、Safari 5.0.2以降、Windows XP SP1以上（32ビット）。Internet Explorerを推奨します。

4.1 ログイン

WEBブラウザを開き、アドレスバーにデバイスのIPアドレスを入力します（例：<http://192.168.1.64>）。ログインインターフェースが表示されます。



HTTPS 機能を有効にすると、システムはデフォルトで HTTPS ログインモード（例：<https://192.168.1.64>）を使用します。また、HTTP モードを使用してデバイスにログインしたい場合は、<http://IP address/index.asp>（例：<http://192.168.1.64/index.asp>）を入力することもできます。

デバイスにログインします。

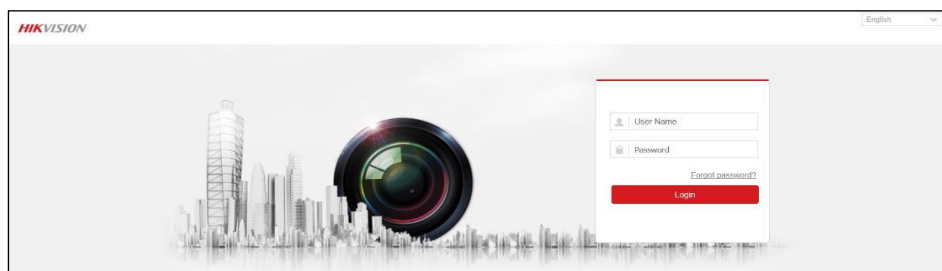


図4.1 ログインページ



user name（ユーザー名）とpassword（パスワード）を入力してシステムにログインします。言語は**Englishのみ**となります。

- ・ ログインダイアログボックスで、管理者ユーザーの場合は7回、userパスワードの場合は5回間違ったパスワードを入力した場合、通常のユーザーの場合、現在のユーザーアカウントは60秒間ロックされます。
- ・ 初めて使用する場合は、プラグインをダウンロードしてインストールする必要があります。

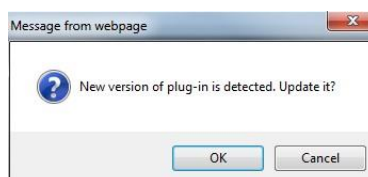


図4.2 ウェブページからのメッセージ

4.2 ライブビューの開始

1. Live Viewウィンドウをクリックして画像表示画面ウィンドウを選択します。
2. デバイスリストからカメラをダブルクリックして、ライブビューを開始します。

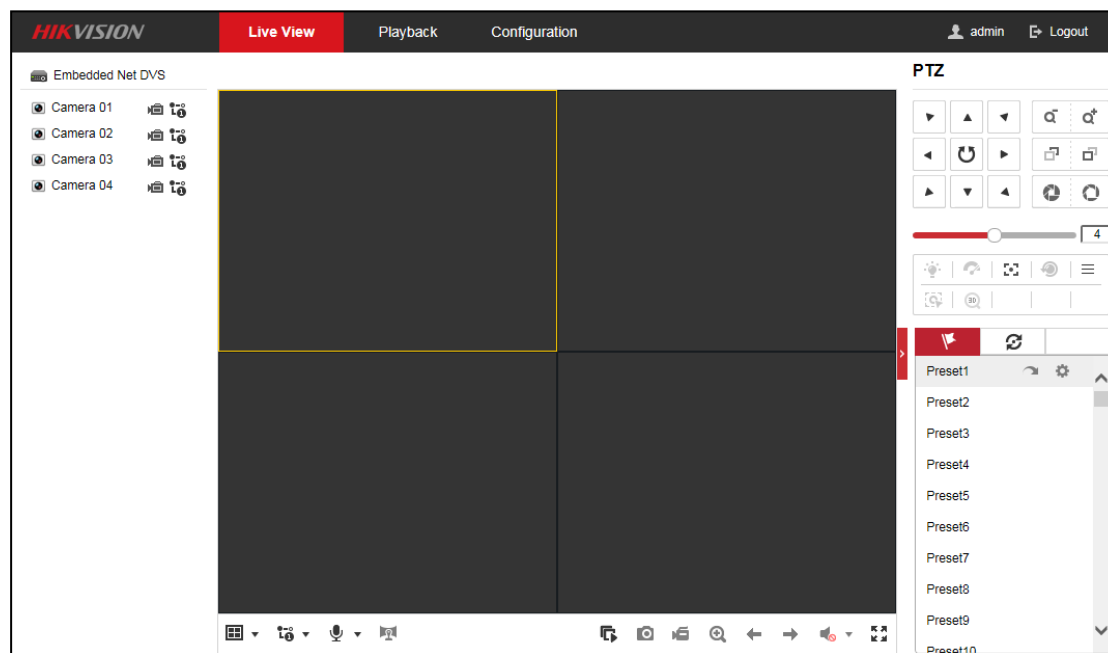


図4. 3ライブビューの開始

3. ツールバーをクリックして、デバイスリストのすべてのカメラのライブビューを開始できます。
ライブビューウィンドウのボタンの説明については、次の表を参照してください。

表4.1 ツールバーの説明

アイコン	説明
	1/4/9/16分割画面でウィンドウに分割モードを選択します
	ライブビュー開始/停止
	メインストリームまたはサブストリームを選択
	双方向オーディオの開始/停止
	ライブビューモードで写真をキャプチャします
	手動で記録を開始/停止
	デジタルズームを有効にする
	前/次のページ
	オーディオのオン/オフ
	全画面ライブビューモードに切り替えます。



双方向音声機能を使用したり、音声で録音する場合は、「Video Type」を「Video & Audio」に選択してください。

Configuration > Video/Audio > Video.

4.3 PTZコントロールの操作

始める前に：

1. エンコーダーがPTZ機能をサポートするカメラ/ドームに接続されていることを確認します。
パン/チルトユニットまたはスピードドームのR +およびR-端子を、デバイスのRS-485 T +およびRS-485 T-端子にそれぞれ接続します。
2. RS-485設定インターフェースで構成されたボーレート、PTZコントロール、およびアドレス（Configuration> System Settings> RS-485）は、接続されているパン/チルトユニットまたはスピードドームのパラメーターと同じである必要があります。

PTZコントロールの操作

ライブビューモードでは、PTZコントロールボタンを使用して、カメラレンズのパン/チルト/ズームコントロールを実現できます。マウスが相対位置にある場合、表示ウィンドウには8つの方向ボタン（上、下、左、右、左上、右上、左下、右下）があります。

方向ボタンをクリックして、パン/チルトの動きを制御します。

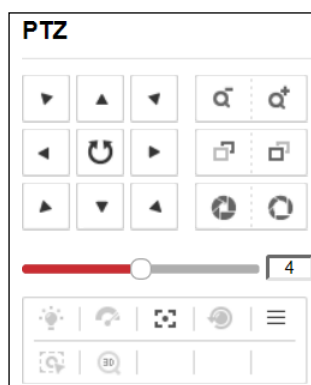











図4. 4 PTZ

ズーム/絞り/フォーカスボタンをクリックして、レンズコントロールを実現します。

PTZコントロールボタンの説明については、次の表を参照してください。

表4.2 PTZコントロールボタンの説明

ボタン	説明
	ズームイン/ズームアウト
	近く/遠くに焦点を合わせる
	アイリス+/-
	ライトのオン/オフ
	ワイパーのオン/オフ
	パン/チルト動作の速度を調整します
	補助フォーカス
	レンズを初期化
	パン/チルト動作の速度を調整します
	手動追跡を開始
	3Dズームを開始

4.4 録画

始める前に

エンコーダがSDカードまたはネットワークディスクに接続されていること、およびSDカードまたはネットワークディスクが初めて使用するために初期化されていることを確認してください。

手動とスケジュールの2つの記録タイプを設定できます。次のセクションでは、スケジュールされたrecordingの構成を紹介します。

手順：

1. **Configuration > Storage > Schedule Settings > Record Schedule**に移動して、録画スケジュール設定ページに入ります。

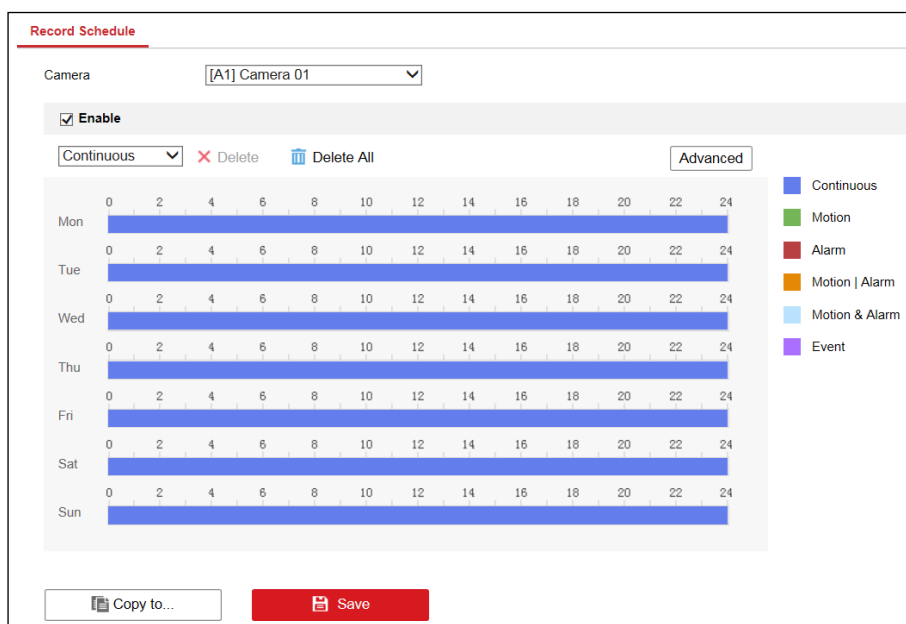


図4.5 録画スケジュール設定

2. カメラを選択して、録画スケジュールを設定します。
3. **Enable**のチェックボックスをチェックします。予約録画を有効にします。
4. **レコードタイプ**を選択。レコードタイプは、Continuous, Motion Detection, Alarm, Motion | Alarm, Motion & Alarm, Event(スケジュール録画（連続）、動体検知（モーション検出）アラーム、動体検知です。アラーム、モーション&アラーム、およびイベント)
5. タイムバー上でマウスをドラッグして、録画スケジュールを設定します。
6. **Advanced**をクリックします。詳細レコードパラメータを設定します。（プレ録画、ポスト録画、ストリームタイプ）
7. 現在のカメラの録画スケジュール設定を他のカメラにコピーする場合は、… **にコピー**をクリックして、コピーするカメラを設定します。
8. **Save** をクリックして、設定を保存します。

4.5再生

目的 : 記録されたビデオファイルは、WEBブラウザを介してリモートで再生できます。

手順 : 1. クリック **Playback** メニューバーで再生インターフェイスに入ります :

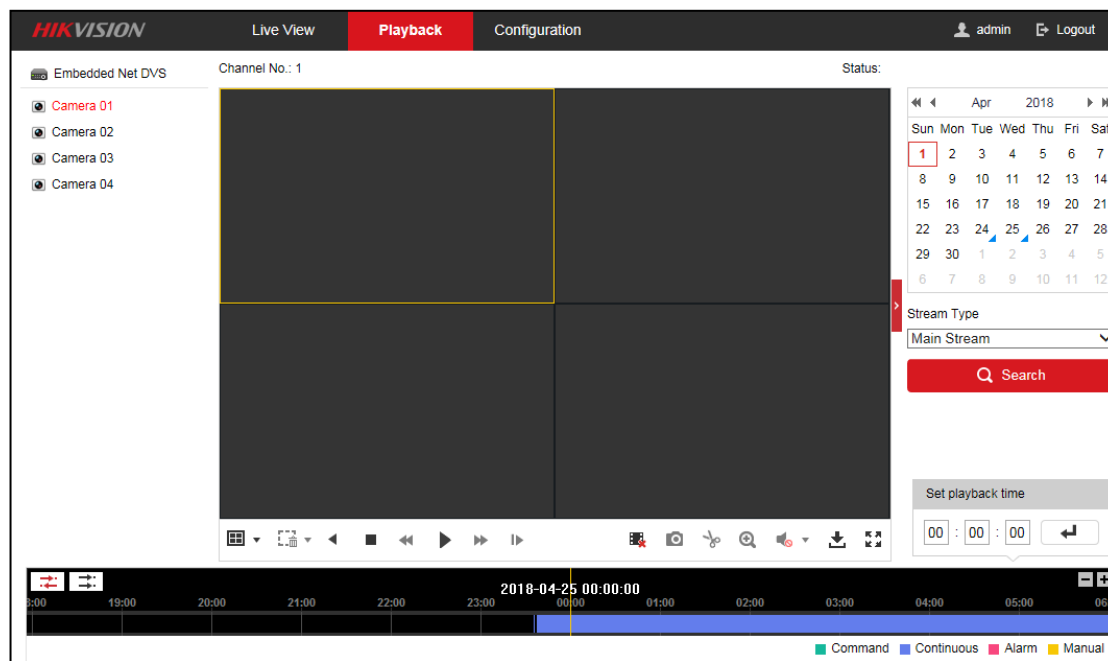


図4.6 再生

2. デバイスリストからカメラをクリックして選択します。
3. カレンダーから日付を選択します。
4. Stream Type (ストリームタイプ) を選択します。
5. 「Search」をクリックします。

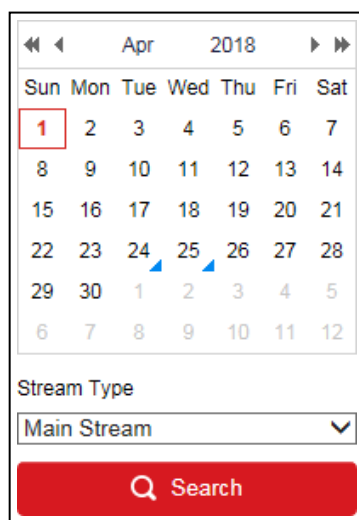


図4.7 検索する日付とストリームタイプを選択

- ▶ をクリックします。現在の日付で検索されたビデオファイルを再生します。
- ツールバーのボタンを使用して再生モードで操作する



図4. 8ツールバー

表4. 1 説明 ツールバーアイコン

アイコン	操作	アイコン	操作
	ウィンドウ分割モードを選択する		逆再生
	再生/一時停止		遊ぶのやめて
	ゆっくり進む		早送り
	シングルフレームで再生		すべてのチャンネルの再生を停止します
	再生モードで写真をキャプチャする		ビデオファイルをダウンロードする
	ビデオファイルのクリッピングの開始/停止		オーディオのオン/オフ
	e-PTZを有効にする		全画面表示

- マウスでプログレスバーをドラッグして正確な再生ポイントを見つけるか、再生時間のセットに時間を入力してクリックすることができます。 ボタンを押して再生ポイントを探します。

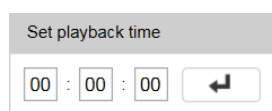


図4. 9再生ポイント



図4. 10進行状況バー

進行状況バーのビデオの色は、さまざまなビデオの種類を表しています。
(コマンド、スケジュール録画、アラーム、手動)

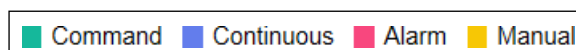


図4. 11ビデオタイプ

- をクリックして同期再生を実現します。最大4台のカメラを同時に再生できます。
 をクリックして、同期再生を停止します。

4.6 ログ

目的：

デバイスの操作、アラーム、例外、および情報をログファイルに保存できます。

閲覧、エクスポートが可能です。

始める前に

エンコーダーがSDカードやネットワークディスクに接続されている場合にのみ実現できます。また、初めて使用する場合は、SDカードまたはNAS（ネットワークディスク）が初期化されていることを確認してください。

手順：

1. Configuration > System > Maintenance > Log.に進みます。
2. ログの検索条件を設定して、「Major Type（メインリスト）」「Minor Type（サブリスト）」「Start Time 開始時刻」「End Time（終了時刻）」などの絞り込み検索を行います。
3. 検索をクリックします。ログファイルの検索を開始します。
4. 一致したログファイルが下のリストに表示されます。



毎回最大2000個のログファイルを表示できます。

Upgrade & Maintenance **Log**

Major Type: Minor Type:

Start Time: End Time:

Log List

No.	Time	Major Type	Minor Type	Channel No.	Local/Remote User	Remote Host IP
1	2017-08-24 09:24:14	Exception	HDD Error	17		
2	2017-08-24 09:24:14	Information	HDD Information	1		
3	2017-08-24 09:24:14	Exception	HDD Error	18		
4	2017-08-24 09:24:14	Operation	Power On			
5	2017-08-24 09:24:14	Information	Start Record	A1		
6	2017-08-24 09:24:14	Information	Start Record	A2		
7	2017-08-24 09:24:14	Information	Start Record	A3		
8	2017-08-24 09:24:14	Information	Start Record	A4		
9	2017-08-24 09:24:14	Information	Start Record	A5		
10	2017-08-24 09:24:14	Information	Start Record	A6		
11	2017-08-24 09:24:14	Information	Start Record	A7		
12	2017-08-24 09:24:14	Information	Start Record	A8		

Total 107 Items << < 1/2 > >>

図4. 12検索ログ

5. **Export** (エクスポート)をクリックして、検索したログファイルをローカルディレクトリに保存することができます。

製品保証書

製品名 TURBO HDエンコーダ

型名 DS-6701HUHI

シリアルNo. _____

設置年月日 年 月 日

本書は上記製品に万一故障が発生した場合に、下記記載内容により無償修理を保証するものです。

(無料修理規定)

- 1) 無料保証期間は、お買い上げ時より1年間となります。
 - 2) 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害について当社はその責任を、
負わないものとします。
 - 3) 取扱説明書、その他説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理を致します。
 - (1) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店へお問い合わせ下さい。
 - (2) 保証期間内でも次の場合には原則として有料となります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、誘導雷、その他天災地変、及び公害、塩害、電圧異常指定外の使用電源などによる故障および損傷。
 - (ニ) 車両、船舶に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
 - (ホ) コンピューターウイルスによって生じた故障、および損傷。
 - (ヘ) 本製品に接続している当社指定以外の機器、消耗品に起因する故障および損傷。
 - (ト) 本書のご提示がない場合。
 - (チ) 本書に設置年月日、販売店の記入のない場合。
 - 4) 記憶装置（ハードディスク・DV・SDカード等）に記憶されたデータは故障や障害の原因にかかわらず保証致しかねます。
 - 5) 本書は日本国内においてのみ有効です。
- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店へお問い合わせ下さい。





See Far, Go Further